

夏休みに、2学期のゆとりを生み出すための仕組みづくりを試してみませんか？

今回は、学校における働き方改革推進モデル校事業などで各校からいただいたアイデアや取り組み事例をご紹介します。

学校の置かれている現状も異なり、一律に取り入れるには難しい内容もあるかと思いますが、各校の実情に合わせ参考にしてください。

SUMMER WORKSTYLE REFORM

夏休みに入った「今」だからこそ、 小さな「仕組み」を一つ 試してみませんか。

～2学期がグッと楽になる、夏休み中に試したい働き方改革の提案～

学校全体で難しい場合は、まず学級や学年単位で取り組んでみるのもひとつの手段です！

事例紹介

1. 会議の時間を見直したい…

- ☐ レジメに時間配分を明記
各議題の横に（5分）など目安時間を
書き込み、終了時刻を確定させる。
- ☐ 掲示板やチャットなどの活用
グループウェアやGoogleを使い、報告
だけで済む内容は文書で共有。

2. ICTを活用したい…

- ☐ Googleフォームの活用
保護者面談の日程調整、学校評価ア
ンケートなどのフォームを作成し、2学
期以降運用できるようテンプレート化。
自動集計で回収・手入力の手間をカット。

3. 時間外勤務を削減したい…

- ☐ 終業時刻以降の業務を見直し
放課後の業務を簡単に記録することで何
に時間を使っているのか可視化してみる。
- ☐ 朝に業務のリスト化
シングルタスクでTo doの可視化。朝
に計画を立てると、15%生産性が高ま
ると言われている。

4. 助けてもらいたい…

- ☐ 丸つけの分担
宿題の丸つけ、直しを家庭、もしくは、
教員業務支援員に行ってもらおう。
- ☐ 地域人材の活用
家庭科（ミシンや調理実習等）等でご
協力いただけるボランティアの事前打
診。

夏休みの「今」こそ「未来の業務」を助ける準備期間！

～2学期のロケットスタートを切るための整理＆準備術～

物品・データの「整理整頓」で効率アップ！

業務のモヤモヤの1つである「探す時間」！

夏休みのまとまった時間ですっきり整理してみませんか？

□ PC内の共有フォルダ・個人データの整理

不要ファイルを削除し、2学期に使う資料を「学年」「教科」ごとに整理整頓。

□ 校内の大掃除・備品・印刷室の整理

「どこに何があるか」全員が分かる状態を作り、探す時間を省く。

2学期以降の行事を前倒し準備！

2学期までに前もってできる枠組みを準備しておきませんか？

□ 行事計画・準備の標準化（ひな形やテンプレートの作成）

提案資料や準備物リストを昨年度のものを元に共通フォーマットに落とし込みアップデート。以降はこれを毎年更新していく。

夏休みから2学期の「時間の使い方」の例

時期	これからのスケジュール案 (夏休み中の仕込み)
夏休み前半(現在)	2学期で導入したい「仕組み(フォーム化等)」を決めて準備
夏休み後半	「やること」をスケジュールリングして集中作業
2学期～	新しい仕組みを稼働させ、実施した仕組みの検証

まずは「できそうなことを、できるところから」。

この夏、笑顔で子どもたちと向き合う時間を確保するための仕組みづくりをしてみませんか？